

平成 26 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	生活環境課					
基本構想	戦略的行政運営		重点的方針	2. 総合計画に基づいた政策マネジメントの推進				
分野別方針	(4) 二宮町第2次環境基本計画実施計画の適切な運用		実施計画事業	1) 環境基本計画推進事業 (No.89)				
予算等事業名	環境基本計画推進事業							
目的	二宮町の自然、社会環境を生かしながら、将来に残したい環境の保全や創出に向けて、町民・事業者・町が一体となって取り組むため、環境基本計画の進捗状況を把握、評価し、計画を推進する。							
内容	環境基本計画の推進を図るため、環境審議会を開催し、環境保全にかかわる事業の評価や審議を行う。							
根拠法令・条例等	二宮町環境基本条例							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる			<input type="checkbox"/>	② 削減は困難			
理由								

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる			<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難			
理由								

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 計画未実施のため継続の必要性がない(休止・廃止)						
	【説明】						

総合評価

実績	環境審議会を3回実施した。第2次環境基本計画実施計画(前期計画)における平成24年度進捗状況について庁内評価を行い、それに対する環境審議会からの意見と合わせて取りまとめを行った。						
中間評価との相違点	—						
事業指標(数値指標)	環境審議会の開催回数						
前期(27年度)目標値				3回	【目標値の根拠または数値で表わせない指標】		
	単位:						
実績値	平成25年度	平成26年度	平成27年度	環境基本計画実施計画の目標値より			
	3回						

事業費の推移と財源の内訳

(単位:千円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
直接事業費		142	142				
財源内訳	一般財源	142	142				
	国庫支出金						
	県支出金						
	その他						

事業の項目別評価

妥当性	(1) 公費を投入して実施することが妥当な事業か A: 妥当 B: どちらかといえば妥当 C: 妥当ではない	A
	【説明】 二宮町環境基本条例の基本理念等を踏まえ、策定した環境基本計画を推進する必要があるため。	
妥当性	(2) 町が主体となって実施する必要があるか A: 町が行わなければならない B: 町が行ったほうがよい C: 委託等の必要がある	A
	【説明】 将来に残したい環境の保全や創出に向けて、環境基本計画を推進する必要があるため、町が主体となる必要がある。	
有効性	成果が上がっているか A: 十分成果が上がっている B: 成果が上がっている C: 成果が上がっていない	B
	【説明】 環境審議会にて評価をおこなったところ、一定の成果を得ることができた事業が9割を超えているため。	
効率性	費用をかけずに成果をあげているか A: 適切である B: 改善の余地がある C: 効率的ではない	A
	【説明】 職員が実施計画の進捗状況などのとりまとめを行うことで、最低限の費用で評価等を行っている。	
総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	【説明】 環境審議会の回数を2回から3回に増やし、町への意見等を取りまとめることができた。今後も進捗状況や成果を把握して効果的な進行管理を図る必要があるため、引き続き事業を実施する。	
今後の方針 (課題・意見等を箇条書き)	環境基本計画の推進に向けて、町民・事業者・町が一体となって二宮町の自然・社会環境を生かしながら、将来に残したい環境の保全や創出に取り組む必要がある。	

◎評価者[担当主管課長]

<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
理由	環境基本計画の進捗状況を把握、評価し計画を推進する必要がある。		
今後の方向性	環境基本計画の進捗状況等を把握し推進する。		